

## 愛知学院大学図書館情報センター収蔵「涅槃図」の特別公開について

釈尊涅槃会に際し、愛知県小牧市の古刹・青松山正眼寺せいしょうざんしょうげんじより本学に寄託された寺宝の涅槃図ねはんずを下記のとおり特別公開いたします。この機会に是非ご覧ください。

### 記

1. 日時 : 平成24年2月15日(水)10時(涅槃会式典終了後)から13時まで
2. 場所 : 日進キャンパス 100周年記念講堂(壇上)
3. 駐車場 : 学外者の方は、来客用駐車場をご利用ください。



涅槃図は、お釈迦さまが紀元前383年2月満月の日(旧暦2月15日)に入滅にゆうめつされた様子を『涅槃経』に基づいて描いたものです。臨終に際して、沙羅双樹さらそうじゆのもとに身を横たえるお釈迦さまを取り囲んで、嘆き悲しんでいる菩薩、仏弟子、信者、動物たちの姿が描かれています。幾多の仏教寺院では、この日に合わせて涅槃図を飾り、涅槃会ねはんえが厳かに執り行われています。今回公開する涅槃図(縦375cm×横295cm)は、稲沢市にある県指定文化財の甚目寺涅槃図(南北朝時代)よりも一回り大きく、全国的にも非常に珍しいものといえます。描写様式からみて、この正眼寺涅槃図は、南北朝時代から室町時代初期頃(14世紀半ばから15世紀前半)に描かれたものであると推測されます。